

三 鈷 の 松

昔、紀州生まれで仁範という立派なお坊さんがおられたんだと。今より六百二、三十年前に、葦名直盛という会津の殿様のすすめで鎌倉より下荒井川崎においでになり、蓮華寺というお寺を建てられたんだと。

仁範という人は高齡になっても信心が厚く、高野山に詣でて臨終を迎えようと思い、旅支度をして杖をつきながら蟹川まできたところ、川岸で釣りをしていた白髪の老人がおられたんだと。

老人は仁範を見ると

「どこに行きますか。」

と聞いたので、仁範は